メモリダイヤル登録

メモリダイヤルは最大500件登録できます。1メモリダイヤルにつき、電話番号3件、E-mailアドレス2件まで登録できます。メモリダイヤルはいろいろな方法で検索して利用できます。（☛P5-17）

メモリダイヤルに登録できる項目

<table>
<tr><th colspan="2">項　目</th><th>内　容</th></tr>
<tr><td colspan="2">名前</td><td>最大で全角12文字（半角24文字）入力できます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">フリガナ</td><td>最大で半角12文字入力できます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">電話番号／アイコン</td><td>電話番号は3件まで入力できます。電話番号は、それぞれ最大24桁入力できます。（スペースは登録できません。）入力した電話番号に対応して、一般電話、携帯電話、PHSを示すアイコンのいずれかが自動的に選択されます。アイコンは変更することもできます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">E-mailアドレス／アイコン</td><td>E-mailアドレスは2件まで入力できます。E-mailアドレスは、それぞれ最大で半角60文字入力できます。以下の文字は入力できません。
• 半角スペース “ # ’ ( ) , : < > [¥] ‘ { | }
携帯電話やパソコンなど、E-mailアドレスの種類を示すアイコンを設定できます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">グループ</td><td>メモリダイヤルを10種類のグループに分けて登録できます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">メモリNo.</td><td>No.000～499まで登録できます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">似顔絵／画像データ</td><td>似顔絵・イラストやカメラで撮影した静止画を登録できます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">個別着信音</td><td>個別に着信音とイルミネーションのパターンを設定できます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">メール着信音</td><td>個別にメール着信音、メール着信音の呼出時間、回数、イルミネーションパターンを設定できます。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">オプション</td><td>シークレット登録</td><td>他人に知られたくないメモリダイヤルはシークレット登録します。</td></tr>
<tr><td>PINコード</td><td>メールで使います。（☛『Vodafone live!編』P3-24）
お買上げ時は設定されていません。</td></tr>
<tr><td>サブアドレス</td><td>メールで使います。（☛『Vodafone live!編』P3-25）
お買上げ時は「0」に設定されています。0～65535の間で設定できます。</td></tr>
<tr><td>誕生日</td><td>00/01/01～99/12/31の範囲で入力できます。</td></tr>
<tr><td>血液型</td><td>血液型を選択して登録できます。</td></tr>
<tr><td>パーソナルメモ</td><td>最大で全角24文字（半角48文字）入力できます。相手の住所などをパーソナルメモとして入力できます。</td></tr>
<tr><td>受信フォルダ</td><td>相手からの受信メールを自動的に保存するフォルダを20個から選べます。</td></tr>
<tr><td>送信フォルダ</td><td>相手へ送った送信メールを自動的に保存するフォルダを20個から選べます。</td></tr>
</table>

注意

- 禁止動作設定の設定内容によっては、メモリダイヤルの登録や変更ができなくなります。（☛P11-4）

大切なデータを失わないために

メモリダイヤルに登録した電話番号や名前は、電池パックを外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切なメモリダイヤルなどは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、メモリダイヤルが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

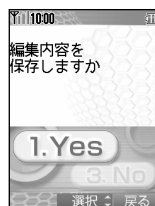
メモリダイヤルの登録中に電話がかかってきたら

電話に出られます。登録中のメモリダイヤルは保存されます。通話を終了すると、メモリダイヤル登録画面に戻り、続けて登録できます。

- メモリダイヤル登録中の通話中は、他のメモリダイヤルの登録・編集・削除はできません。

メモリダイヤルの登録を途中でやめるには

登録中に ✎（中止）または クリア を押すと右の画面が表示されます。

- 保存するときは「1.Yes」、保存しないときは「3.No」を選び ●（選択）を押します。待受画面または通話中画面に戻ります。
- メモリダイヤル登録画面に戻すには ✎（戻る）を押します。

メモリダイヤルに登録されている名前などの表示について

電話がかかってきたときなどに、相手の電話番号と、メモリダイヤルに登録されている電話番号が一致すると、以下のようになります。

- 同じ電話番号を複数のメモリダイヤルに登録しているときは、着信画面の表示内容やグループ設定の内容は、メモリNo.が最小のメモリダイヤルが優先になります。
- 名前が以下の画面に表示されます。
  ・着信画面　・呼出中の画面　・リダイヤルデータ　・着信履歴
  ・メール送信履歴　・メール受信履歴
  似顔絵・イラスト、カメラで撮影した静止画を設定しているときは、いずれかが表示されます。
- メモリダイヤルがシークレット登録されているときは、電話番号が一致しても着信画面などに名前などは表示されません。また、グループ設定の内容は無効になります。
- グループ設定をしている場合は、以下のようになります。（☛P5-15）
  ・グループに登録されている相手から電話がかかってくるとグループ着信音が鳴り、グループ着信音のイルミネーションのパターンで着信ランプやコントロールパッドが点滅します。ただし、メモリダイヤルに個別着信音が登録されている場合は、個別着信音が優先されます。イルミネーションのパターンも着信音の優先順位と同じです。着信音の優先順位は（☛P8-5）
  ・画面の文字色や背景色がグループ色になります。

メモリダイヤルを登録する

STEP1 登録を開始する

1 ◉を押し、「アドレス帳」▶「アドレス帳登録」を選択する

メモリダイヤル登録画面が表示されます。

補足

● 以下のような画面が表示されたときは、メモリダイヤルを登録できません。

画　面	意　味
メモリダイヤル使用禁止中	メモリダイヤル使用禁止が設定されています。(☛P11-4)
メモリダイヤル登録できません	メモリダイヤル登録中に通話状態になると、新たなメモリダイヤルは登録できません。 通話を終了すると、メモリダイヤル登録画面に戻ります。 続けて操作してください。
空きメモリがありません	メモリダイヤルはすでに500件登録されています。

● リダイヤルや着信履歴に記録されている電話番号や、ダイヤル入力した電話番号、ノートパッドメモリに記録した電話番号を登録することもできます。(☛P5-12)

● アシスト設定を「On」に設定している場合は、メモリダイヤル未登録の相手との通話を終了したときに確認画面が表示され、続けてメモリダイヤル登録を開始できます。(☛P5-10)

STEP2 名前とフリガナを入力する

相手の名前を入力します。

1 名前を入力する

①名前欄を選び ◉（選択）を押す

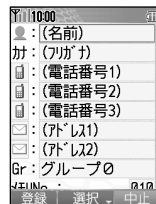
②名前を入力し ◉（決定）を押す

2 フリガナを入力する

名前を入力したときの読みが自動的に入力されます。
修正しないときはこの操作は不要です。

①フリガナ欄を選び ◉（選択）を押す

②フリガナを入力し ◉（決定）を押す

● クリアを押して不要な文字を消し、正しいフリガナを入力します。

補足

● 名前欄に入力した文字のうち、一部の記号はフリガナには設定されません。
● 名前を一度入力したあとで文字を挿入すると、挿入した文字のフリガナは、すでに入力されているフリガナの最後に追加されます。
● 名前を一度入力したあとで名前を消去してもフリガナは消去されません。
● スペースだけの名前、フリガナは登録できません。

STEP3 電話番号とアイコンを登録する

1 電話番号1を入力する

①電話番号1欄を選び （選択）を押す

②電話番号を市外局番から入力し （決定）を押す

2 アイコンを選択する

①アイコン欄を選び （選択）を押す

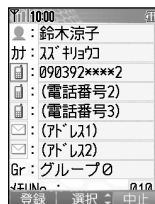
②アイコンを選び （選択）を押す

● 例えば以下のように使い分けると便利です。

：一般電話　：携帯電話　：PHS

：自宅　：会社　：学校

：ポケットベル　：E-mail　：メール

：パソコン　：FAX

3 電話番号2、3とアイコンを設定するときは、操作1～2を繰り返す

STEP4 E-mailアドレスとアイコンを登録する

1 アドレス1を入力する

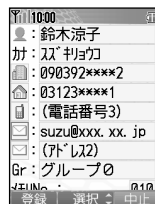
①アドレス1欄を選び （選択）を押す

②E-mailアドレスを入力し （決定）を押す

2 アイコンを選択する

● 操作方法：「STEP3　電話番号とアイコンを登録する」操作**2**

3 アドレス2とアイコンを登録するときは、操作1～2を繰り返す

5 メモリダイヤル（アドレス帳）

STEP5 グループを選択する

友人や会社の人など、お好きなグループに分けて登録すると検索するときに便利です。
• グループ1～9のグループ名を変更できます。グループ0は変更できません。(☛P5-15)

1 グループ欄を選び ◉（選択）を押す

2 グループを選び ◉（選択）を押す

● グループ名が設定されているときは、設定されているグループ名が表示されます。

STEP6 メモリNo.を確認する

メモリNo.010～499のうち空きメモリの最小の番号が自動的に入力されています。メモリNo.010～499に空きがないときは、メモリNo.000～009のうち最小の番号が自動的に入力されます。必要に応じて変更してください。

1 メモリNo.を変更する

①メモリNo.欄を選び ◉（選択）を押す

②メモリNo.を入力し ◉（決定）を押す

● メモリNo.に [*] を入力すると、その桁の最小の空きメモリNo.に設定できます。[*] はどの桁でも入力できます。

例： [0] [5] [*] ･･･ 050～059のうち最小の空きメモリNo.に割り当てられます。

[1] [*] [*] ･･･ 100～199のうち最小の空きメモリNo.に割り当てられます。

[*] [0] [7] ･･･ 下2桁が07のうち最小の空きメモリNo.に割り当てられます。

[*] [*] [*] ･･･ 空きメモリNo.の中で最小のメモリNo.（000～009を除く）に割り当てられます。

● メモリNo.000～099に登録するとワンタッチダイヤルで簡単に呼び出して電話をかけることができます。(☛P5-26)

補足

● メモリNo.に [*] を入力した場合、メモリNo.に空きがないときは「空きメモリがありません」と表示されます。メモリNo.を変更してください。

STEP7 似顔絵／イラスト／画像データを登録する

似顔絵やイラストを登録していても、画像データを登録できます。

似顔絵・イラストを登録する

顔の各パーツを組み合わせて似顔絵を作成します。ビルなどのイラストも登録できます。

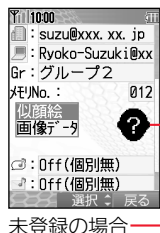
1 似顔絵・イラストの登録を開始する

未登録の場合

①「似顔絵」を選び （選択）を押す

- すでに画像データが登録されているときは「画像データ」を選び （選択）を押します。

②「似顔絵」を選び （選択）を押す

- 画像データと似顔絵の両方がすでに登録されているときは、登録されている似顔絵が設定されます。似顔絵を修正するには操作①～②を繰り返します。ただし、メモリダイヤルを登録すると画像データは解除されます。

2 似顔絵やイラストを選択する

似顔絵を登録するとき

①似顔絵サンプルを選び （選択）を押す

- 似顔絵サンプルは108種類あります。

②顔のパーツに▷を合わせ、パーツ候補を選ぶ

- 各パーツと候補数
  - 髪形：130種類　・目：70種類　・口　：25種類
  - 眉毛：25種類　・鼻：25種類　・輪郭：50種類
- 候補の選びかた
  - または 3 ：ひとつ先の候補に進む
  - または 1 ：ひとつ前の候補に戻る
  - 6 ：5個先の候補に進む　・ 4 ：5個前の候補に戻る
  - 9 ：10個先の候補に進む　・ 7 ：10個前の候補に戻る
- 似顔絵サンプルの一覧に戻すときは 0（機能）を押し、ポップアップメニューから「似顔絵サンプル」を選択します。

③ （決定）を押す

イラストを登録するとき

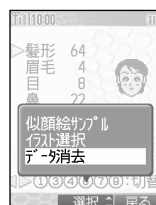
① (機能) を押し、ポップアップメニューから「イラスト選択」を選択する

②イラストを選び (選択) を押す

- イラストは54種類から選べます。
- 似顔絵サンプルの一覧に戻すときは (機能) を押し、ポップアップメニューから「似顔絵サンプル」を選択します。

似顔絵やイラストを消去するとき

① (機能) を押し、ポップアップメニューから「データ消去」を選択する

似顔絵やイラストが消去されます。

画像データを登録する

1 画像データの登録を開始する

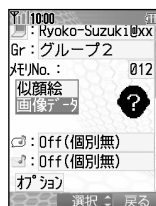
①似顔絵 を選び (選択) を押す

- すでに画像データが登録されているときは 画像データ を選び (選択) を押します。

②「画像データ」を選び (選択) を押す

- 画像データを新規に登録するときは操作2に進みます。
- すでに選択した画像データがあるときは、メモリダイヤル登録画面に表示されます。画像データを選択し直すには操作①〜②を繰り返します。

③「1.更新」を選び (選択) を押す

- 画像データを解除するとき：「2.解除」を選択

2 画像データを選択する

- 操作方法：「保存されている画像から選ぶ」操作2（☛P7-3）
- 項目の番号は待受画面の壁紙設定とは異なります。

STEP8 個人別に設定する

メモリダイヤル1件ごとに着信音やイルミネーション、メール着信音を設定できます。

個人別に着信音を設定する

1 **個別着信欄を選び ◎（選択）を押す**

2 **「On（個別有）」または「Off（個別無）」を選び ◎（選択）を押す**

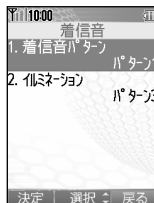
- 「Off（個別無）」を選ぶと着信音設定で着信音に設定した音と同じ音が鳴ります。「個人別にメール着信音を設定する」に進みます。
- 「On（個別有）」を選んだときは操作**3**に進みます。

3 **「1.着信音パターン」を選び ◎（選択）を押す**

- 以降の操作：「着信音パターンを設定するとき」操作②以降（☛P8-4）

4 **「2.イルミネーション」を選び ◎（選択）を押す**

- 以降の操作：「イルミネーションを設定するとき」操作②以降（☛P8-4）

5 **（決定）を押す**

個人別にメール着信音を設定する

1 **メール着信音欄を選び ◎（選択）を押す**

2 **「On（個別有）」または「Off（個別無）」を選び ◎（選択）を押す**

- 「Off（個別無）」を選ぶと着信音設定でメール着信音に設定した音と同じ音が鳴ります。STEP9に進みます。
- 「On（個別有）」を選んだときは操作**3**に進みます。

3 **「1.着信音パターン」を選び ◎（選択）を押す**

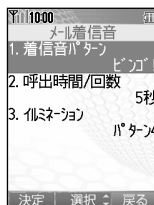
- 以降の操作：「着信音パターンを設定するとき」操作②以降（☛P8-4）

4 **「2.呼出時間／回数」を選び ◎（選択）を押す**

- 以降の操作：「呼出時間／回数を設定するとき」操作②以降（☛P8-4）
- を選ぶとメロディが再生されます。

5 **「3.イルミネーション」を選び ◎（選択）を押す**

- 以降操作：「イルミネーションを設定するとき」操作②以降（☛P8-4）

6 **（決定）を押す**

STEP9 オプションを登録する

1 必要に応じてオプションを設定する

- 操作方法：「メモリダイヤル登録時のオプション設定」STEP1（☛P5-13）
- 登録を終了するときはSTEP10に進みます。

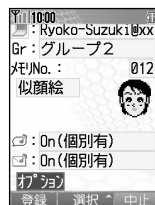
2 （決定）を押す

STEP10 登録する

1 （登録）を押す

メモリダイヤルが登録されます。

- 同じメモリNo.にすでにメモリダイヤルが登録されているときは、書き換えるかどうかの確認画面が表示されます。
  書き換えるときは「1.Yes」を、書き換えないときは「3.No」を選び（選択）を押します。

補足

- 以下のような画面が表示されたときは、各項目の設定をご確認ください。

画　面	意　味
メモリダイヤル削除禁止中書換えできません	メモリダイヤル削除禁止中は、登録済みのメモリNo.の書換え（上書き）はできません。メモリNo.を変更するか、メモリダイヤル削除禁止を解除してください。（☛P11-4）
名前かフリガナを登録してください	名前とフリガナを両方とも省略することはできません。どちらか一方は必ず登録してください。
シークレット登録されているため書換えできません	指定したメモリNo.はシークレット登録されています。別のメモリNo.に変更してください。

アシスト機能で登録する

アシスト設定を「On」に設定している場合、メモリダイヤルに登録されていない電話番号の相手との通話終了後、続けて電話番号をメモリダイヤルに登録できます。
新規に登録する方法と、登録済みのメモリダイヤルに登録する方法があります。

1 お話しが終わったら を押す

相手の電話番号をメモリダイヤルに登録するかどうかの確認画面が表示されます。

2 「1.Yes」を選び （選択）を押す

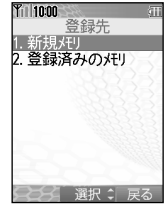
- 新規に登録するときは「新規登録する」に進みます。
- 登録済みのメモリダイヤルに追加するときは「追加登録する」に進みます。

新規登録する

電話番号はメモリダイヤルの電話番号1に設定されます。

3「1.新規メモリ」を選び ◎（選択）を押す

4 名前、フリガナなどを設定し登録する

● 操作方法はSTEP2以降（☛P5-4）

追加登録する

3「2.登録済みのメモリ」を選び ◎（選択）を押す

メモリダイヤルがフリガナ順に一覧表示されます。

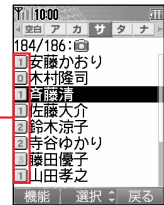
登録済みの電話番号の件数

4 メモリダイヤルを選び ◎（選択）を押す

選択したメモリダイヤルに電話番号が追加されます。

● 電話番号が3件登録されているメモリダイヤルには追加できません。

5 各項目を設定し登録する

● 操作方法はSTEP2以降（☛P5-4）

補足

● アシスト設定を「On」に設定していても、次の場合は通話終了時に確認画面は表示されません。
- 電話番号が通知されていない相手から電話がかかってきた場合
- すでに着信履歴に記録されている電話番号からの通話終了時
- すでにリダイヤルデータとして記録されている電話番号へ電話をかけた場合
- ダイヤル操作禁止中の通話終了時

リダイヤル／着信履歴などの履歴から登録する

リダイヤルや着信履歴、ノートパッドメモリの画面などからメモリダイヤルに登録ができます。

1 電話番号を表示する

- 以下の方法で表示できます。
  - リダイヤル（☛P2-4）　• ノートパッドメモリ（☛P2-11）　• 着信履歴（☛P2-12）
  - メール送信履歴（☛『Vodafone live!編』P3-27）
  - メール受信履歴（☛『Vodafone live!編』P3-27）

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「メモリ登録」を選択する

- 以降の操作：「アシスト機能で登録する」操作**3**以降（☛P5-11）

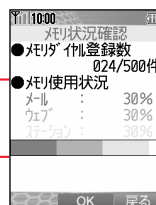
補足

- 電話番号が表示されていない着信履歴では、ポップアップメニューに「メモリ登録」は表示されません（メモリダイヤルには登録できません）。
- ダイヤルボタンで電話番号を入力してから登録することもできます。電話番号を入力し、（登録）を押します。

メモリダイヤルの登録状況を確認する

メモリダイヤルの登録件数と、ボーダフォンライブ！用のメモリの使用状況を確認できます。

1 を押し、「設定」▶「その他」▶「7.メモリ状況確認」を選択する

2 （OK）を押す

補足

- メール、ウェブ、ステーションを利用しないように設定した場合でも、V401Dに保存されているメールや情報は消去されません。この場合、これらのメールや情報が占めるメモリの割合は、「その他」に表示されます。複数の機能を利用しない設定にしているときは、それぞれの機能が占める割合の合計が表示されます。詳しくは『Vodafone live!編』をご覧ください。
  すべて利用しない設定にしているときは、メモリダイヤルの登録件数のみが表示されます。
- データフォルダ用のメモリについては表示されません。
  - データフォルダのメモリの使用状況を確認するには（☛P10-3）

メモリダイヤル登録時のオプション設定

メモリダイヤルを登録するときに、必要に応じて以下の項目を設定できます。

- シークレット登録
- PINコード
- サブアドレス
- 誕生日
- 血液型
- パーソナルメモ
- 受信メールボックスのフォルダ
- 送信メールボックスのフォルダ

STEP1 オプションを登録する

1 メモリダイヤル登録画面でオプション欄を選び ◉（選択）を押す

オプション画面が表示されます。

2 オプションを設定する

シークレット登録する

- シークレット登録したメモリダイヤルで電話をかけるには、シークレットモードに設定してから検索してください。（☛P11-9）

1 シークレット登録の □ を選び ◉（選択）を押す

□が ☑ になります。メモリダイヤルがシークレット登録されます。

- シークレット登録を解除するとき：☑ を選択し □ にする

PINコードを登録する

1 PINコード欄を選び ◉（選択）を押す

2 PINコード（4桁）を入力し ◉（決定）を押す

- PINコードの設定を解除するとき：（消去）を押す

サブアドレスを登録する

1 サブアドレス欄を選び ◉（選択）を押す

2 サブアドレスを入力し ◉（決定）を押す

- 5桁入力すると、◉（決定）を押さなくても設定されます。
- サブアドレスの設定を解除するとき：（消去）を押す

誕生日を登録する

1 誕生日欄を選び ◉（選択）を押す

2 誕生日を入力し ◉（決定）を押す

- 年は西暦下2桁で入力し、月、日が1桁の場合は前に0を付けます。
- ▢（消去）を押すと誕生日が消去されます。

血液型を登録する

1 血液型欄を選び ◉（選択）を押す

2 血液型を選び ◉（選択）を押す

パーソナルメモを登録する

1 パーソナルメモ欄を選び ◉（選択）を押す

2 パーソナルメモを入力し ◉（決定）を押す

受信メールボックスのフォルダを選択する

1 受信フォルダ欄を選び ◉（選択）を押す

2 フォルダを選び ◉（選択）を押す

- フォルダ名が設定されているときは、設定されているフォルダ名が表示されます。

送信メールボックスのフォルダを選択する

1 送信フォルダ欄を選び ◉（選択）を押す

2 フォルダを選び ◉（選択）を押す

- フォルダ名が設定されているときは、設定されているフォルダ名が表示されます。

STEP2 登録する

1 ▢（決定）を押す

2 ▢（登録）を押す

- 同じメモリNo.にすでにメモリダイヤルが登録されているときは、書き換えるかどうかの確認画面が表示されます。
  書き換えるときは「1.Yes」を、書き換えないときは「3.No」を選び ◉（選択）を押します。
- メモリダイヤルを登録できないときの表示については（☛P5-10）